



春はそこまで来ていますが、暖かかったり寒くなったりと体調に気を使う時期ですね。
このニュースレターは、私と名刺交換して頂いた方、当社とお取引のあるお客様へお送りしています。
頑張って発行して行きますので、応援をお願い致します。

中小企業&個人向パソコン活用法（その8）

☆Windows7 パソコン購入レポート 2

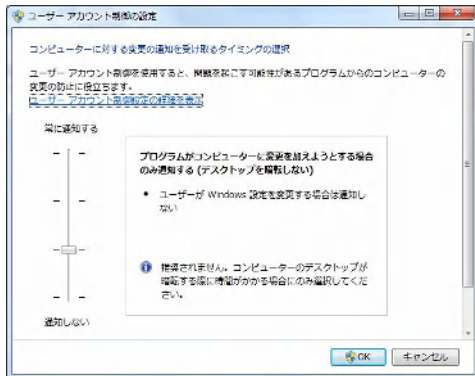
前回に引き続き Windows 7 のレポートです。当社の Windows7 も快適に動いています。

Windows 7 は起動が速い

PC の電源を入れてからコーヒーを入れ、コーヒーを持ってくる頃にやっと PC が立ち上がっている、というのでは遅すぎますよね。Vista はものすごく起動が遅かったですが、Windows 7 は Vista より 20%起動が速いというテスト結果が出ています。(私は、起動よりも終了が早くなったと感じました)

Windows7 を快適に動かすには、CPU は i5 の 2.4GHz 以上、メモリは 4GB は必要ですね。
予算的に安く抑えたい場合でも、Core2Duo の 2.4GHz 以上、メモリは 4GB は必要ですね。

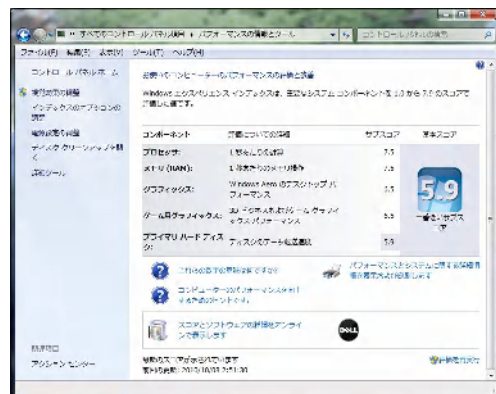
ユーザーアカウントコントロールをコントロールできる



Vista での不満で最も大きかったのは、ユーザーアカウントコントロールがひっきりなしに「本当にいいですね?」と、確認を取ってくることでした。Windows 7 は通知や警告の種類や頻度をコントロールしやすくなっています。

1. [スタート]→[コントロールパネル]-[ユーザーアカウントと家族のための安全設定] →[ユーザーアカウント]とクリックします。
2. [ユーザーアカウント制御設定の変更]をクリックします。
3. ユーザーアカウント制御の設定画面が表示されますのでスライドバーを自分の環境に合うようにスライドさせて[OK]をクリックします。

パソコンの性能を数値で表現



初心者には判り難かったパソコンの性能を数値で表してくれます。

表示されるスコアの範囲は 1.0~7.9 です。

数値が高いほど高性能なパソコンです。

1.0~2.0 Aero や Windows7 を動かすには能力不足

3.0 Aero や Windows7 の基本機能を動作させるには十分な性能

4.0~5.0 Windows7 の新機能が実行でき、複数のプログラムを同時に動作できる性能を持っている

6.0 以上 高速なハード ディスクが備わっていて、快適に動作します。

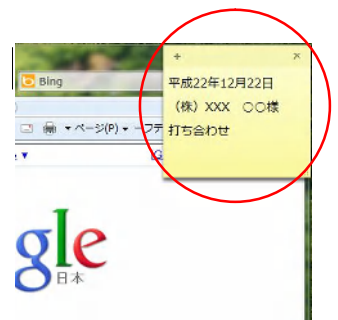
コントロールパネル→システム→Windows エクスペリエンス インデックスで左のウィンドウが表示されます。

Windows 7 に付属の付箋紙ソフト

以前からフリーソフトで付箋紙機能をもったソフトはありました。パソコン画面の端などに付箋紙を貼る感覚で使える便利なソフトです。電話番号や、簡単なメモとして使えば便利です。Windows 7 から標準機能で付箋が含まれています。

「メニュー」→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「付箋」

いくら使い易いと言っても、大事なパスワード等を付箋に記入してはダメですよ。



Windows 7 の設定変更は当社HPにリンクを貼りましたのでそちらを参照願います。

<http://www.cf-jpn.com/pc/link.html> (パソコン設定→コンピュータ関連リンク集→Windows7 関連)

～ 電話サポートは有料化！？ ～



パソコンが新しくなったので、バックアップソフトも新しく購入しました。インストールユーザ登録を済ませた所、ユーザ登録後90日間は電話によるサポートは無料だが、90日を過ぎると有料となるとのメッセージが表示されました。えーと思いました。

各メーカーが毎年電話サポートセンターの増員を行うので利益が圧迫されているというニュースを読んだ事を思い出しました。メーカーのサポートセンターへ電話すると20分～30分待ちは当たり前前の状態です。携帯電話の普及により気軽に電話する人が増えたのと、自分で調べるより聞いた方が早いと考える人が増えた精でしょうね。

コンピュータメーカーもサポートセンターの有料化の方向で進んでいるようです。サポート契約をしていない場合、電話サポート1件数千円と言う場合もあります。

パソコンを購入する場合、長い期間のサポート契約が必要になって来ます。購入する判断材料にサポート契約の年数と料金も考慮しましょう。

～ WindowsXP がまだ買えます！！ ～

WindowsXP パソコンを使い続けている方は多いと思います。Windows7 パソコンを購入するとソフトのバージョンアップや周辺機器買い替えなどが必要になります。WindowsXP パソコンの新品を探しても量販店では販売していません。そんな方は当社へご相談ください。今でも WindowsXP の新品パソコンが購入できます、但し、納期には4週間程度掛かります。Windows7 の DVD も添付されているので、将来 Windows7 への移行も簡単に行えます。

～ Microsoftの無料ウイルス対策ソフト ～



コンピュータを使用する上では、ウイルス対策は欠かせません。しかし Windows はセキュリティソフトをもっていないため、自分で導入する必要がありました。もちろん市販のセキュリティソフトを購入してもかまわないが、実は Microsoft から無料で使えるセキュリティソフトが提供されています。それが「Microsoft Security Essentials」です。下記サイトから簡単にダウンロードできます。

[\(http://www.microsoft.com/security_essentials/\)](http://www.microsoft.com/security_essentials/)

「Microsoft Security Essentials」は、Windows XP、Windows Vista にも対応しているので、まだ Windows 7 にしていないという人でも利用できます。提供される機能は、定期のウイルススキャンと、ファイルへアクセスする際のリアルタイム監視など、基本的なもの。市販のセキュリティソフトのように、緊急時にネットワークから自動遮断するなどの機能はない。メールソフトがある場合、自動的にメールをウイルス・チェックしてくれると言うことなしなんだが・・・。業務用PCで使うには不安があります。



ウイルス検索能力が高い評価も見受けられることから、OS を WinXP にしているノート PC に試用のつもりでインストールしました。有料のウイルス対策ソフトと比べてですが非常に軽く感じます。検索時間はゆるゆると長いですが、他のウイルス対策も高負荷で遅かったので特に気になりません。

KingSoft、avast!、AVG、Avira もこの古い PC に使ってみました。メモリ占有率の低さや画面遷移の速さからみて Microsoft Security Essentials が一番相性が良いようです。

今後、Trendmicro、Norton や McAfee などのウイルス対策メーカーが潰れるのではないかと心配してしまいました。

～ 編集後記 ～



去年、各携帯キャリアからスマートフォンの新機種が発売されブームになっていますね。職業柄、この手のデジタル商品には興味を持って早めに入手しようと思いついて調べてみました。スマートフォンはOSのバージョンやアプリをダウンロードしたりと完全にパソコンと同じです。カスタマイズやバージョンアップ等が苦手な方には少し敷居が高いかなと感じました。アップルのiPhoneにするか、GoogleのAndroidにするか悩むところですね。

記 奥村芳崇